

2015年9月10日

## 音楽情報誌『CD & DLで一た』発表

もう一度見たい！ もう一度会いたい！  
心に残る音楽アーティストランキング

～1位: JUDY AND MARY、2位: BOOWY、3位: SPEED～

KADOKAWAの音楽情報誌『CD & DLで一た』（編集長：松林大介）は、10～30代の男女を対象とした、もう一度見たい・会いたい音楽アーティストランキングを発表します。（調査期間：2015年7月27日～7月28日）

### ●あなたがもう一度見たい・会いたい音楽アーティストは？ 総合ランキングTOP20

設問：解散、引退、卒業してしまったけれど、あなたがもう一度見たい、会いたいと思う音楽アーティスト・グループを、1人（または1グループ）だけ教えてください。  
またその理由やエピソードもあわせて教えてください。

回答者数：4202人

	アーティスト名		アーティスト名
1	JUDY AND MARY	11	X JAPAN
2	BOOWY	12	光 GENJI
3	SPEED	13	THEE MICHELLE GUN ELEPHANT
4	FUNKY MONKEY BABYS	14	山口百恵
5	ZONE	15	ZARD
6	19	16	THE BLUE HEARTS
7	ELLEGARDEN	17	レミオロメン
8	THE YELLOW MONKEY	18	WANDS
9	東京事変	19	GO!GO!7188
10	GARNET CROW	20	MALICE MIZER

## 【今回の調査結果について】

9月になり、夏の暑さもひと段落しました。みなさんこの夏は音楽を楽しみましたか？

今回『CD&DLで一た』では、すでに解散・引退・卒業してしまったり、現在活動を休止中の音楽アーティストのうち、みなさんが「もう一度見たい！ もう一度会いたい！」と思うアーティスト・グループについて、ランキングを発表いたします。

総合ランキング1位は、女性からの圧倒的な支持を集めた JUDY AND MARY です。2001年に解散しました。ボーカルだった YUKI がソロでも大人気なので、解散してから時間が経っている感覚がありません。もう14年も前のことなんですね。

“音楽もかわいくて、歌詞もいいから”(30代・女性)、“ファンクラブに入っていた”(30代・女性)、“コピーバンドをしたり、青春時代の思い出のアーティスト”(20代・女性)など、当時好きだったというコメントがたくさん寄せられました。

中には“ファンになった時には解散していたから”(20代・男性)といったコメントもあり、時代を超えて影響力を持ったバンドだったことが伺えます。

総合2位は、BOOWY です。今から28年前、1987年に解散しました。1位については女性の支持が強かった一方、こちらは圧倒的な男性からの支持を集めています。

“伝説のロックバンドだから”(30代・男性)、“カッコよすぎる。こういうバンドは近年いない”(30代・男性)、“青春時代を思い出す。バンドでコピーもしたし、そのために何度もライブビデオを観た”(30代・男性)など、主に30代男性からの熱いコメントが印象的でした。

そしてやはり、“生まれた時には既に解散していたから”(10代・女性)というコメントも。興味を持った頃にはもう存在していないというのは、“伝説の”アーティストにはついて回りますよね。

そして総合3位は SPEED です。しばらく SPEED としての活動を目にしていなかっただけに、今年、メンバーの2人が ERIHIRO として新たな活動をスタートさせたというニュースは、ファンにとってうれしい驚きだったのではないのでしょうか。

特に20代からの得票が多く、“今思い返しても名曲ばかり。もう一度4人でグループを結成してほしい”(20代・女性)、“私の青春時代のアイドルだから”(20代・女性)、“小・中学生時代にファンだったから。大人になった SPEED を見てみたい”(20代・男性)といったコメントが挙げられました。

今回のランキングでは、活動当時ファンだった人たちからの思い出や熱心なコメントが多数寄せられたほか、活動当時は知らなくとも、曲を聴くことや当時の映像を見る機会があったことから生で聴いてみたい、という若い世代からのコメントも集まりました。

好きなグループが解散したり活動休止したりすると、ものすごくさびしいですね。

でも、その音楽は作品として残っていますので、大切に聴き続けていきたいですし、次の活動を応援してあげたいとも思います。

さて、9月14日に発売する『CD&DLで一た』10月号では、AAA と坂本真綾さんをカバーに迎え、“長く続けるということ”をテーマとして、たくさんのアーティストにお話を伺いました。

アーティストにとっての継続していくことの難しさ、そのために乗り越えてきた壁とは。とても興味深いテーマで、読み応えのあるインタビューとなっていますので、ぜひチェックしてみてください！

## 【調査概要】

調査対象：全国47都道府県の10代から30代までの男女

回答者数：4202人(男性2161人、女性2041人)

調査手法：大規模ユーザーリサーチシステム『eb-i』によるインターネット調査

調査期間：2015年7月27日～7月28日

## 【eb-iとは】

『eb-i(Entertainment Business Insight)』は、株式会社KADOKAWA・DWANGOが週単位で継続して行っている、エンターテインメント分野の消費動向調査です。保有している全国20万モニターから週次で1万超を回収し、エンターテインメント分野の実態を調査・分析しています。

## 【『CD&DLで一た』について】

創刊28年目となる、“音楽がもっと好きになる”音楽情報誌(奇数月14日発売)。J-POPを中心としたアーティストのロングインタビューやコラムなど、様々なコンテンツを取り扱っています。



9月14日発売の『CD&DLで一た』10月号では、AAAと坂本真綾をカバーに迎えます。今回も盛りだくさんの内容でお届けいたします！

### 主な内容

◇MAIN TOIPIC: 長く続けるということ  
継続することの困難さ、継続するために乗り越えてきた壁などについて、人気アーティストが自分たちの経験を語ります！

AAA、坂本真綾、SCANDAL、ゴスペラーズ、ソナーポケット、譜久村聖(モーニング娘。'15)ほか

### ◇SPECIAL FEATURE:

Acid Black Cherry、LiSA、GRANRODEO、EXILE TAKAHIRO、GENERATIONS from EXILE TRIBEほか

### ◇イチオシ記事:

・ロングインタビュー・ブレイク前夜を振り返る  
宇野実彩子(AAA)

・新コーナー・アーティスト対談  
綾小路翔(氣志團)×SPYAIR

## 『CD&DLで一た』10月号

価格:890円

付録:AAA+坂本真綾ポスター

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社KADOKAWA

エンターブレイン広報担当

<http://www.enterbrain.co.jp/>